

## 薬局ヒヤリ・ハット事例として報告された ワルファリンカリウムに関する事例

実際に薬局で発生したヒヤリ・ハット事例において、ハイリスク薬であるワルファリンカリウムに関する事例は計19件報告されています。(集計期間：2009年4月1日～2009年12月31日)

このうち、「複数の規格の存在による間違いと考えられる事例」が2件報告されています。

### 事 例

ワルファリン1mg 0.5錠からワルファリン0.5mg 1.5錠へ処方変更があったが、ワルファリン1mg 1.5錠で調剤した。

#### 前回の処方内容

1mg × 0.5錠

ワルファリンカリウムの量として

0.5mg

#### 今回の処方内容

0.5mg × 1.5錠

ワルファリンカリウムの量として

0.75mg

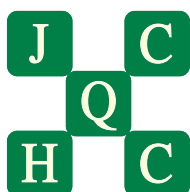
#### 薬剤師の 調剤した内容

1mg × 1.5錠

ワルファリンカリウムの量として

1.5mg

※出典：薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業「平成21年年報」P62



財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部  
薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-4-17 東洋ビル

電話：03-5217-0281（直通） F A X：03-5217-0253（直通）

<http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp/>